

入院診療計画書(上部消化管出血 金曜日入院の治療)を受けられる方へ

ID番号 @PATIENTID
病名(他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM
症状

号室

担当医師 @USERNAME

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	入院2日目~3日目	入院4日目~5日目	6日目以降	退院
目標	医師の説明が分かり、安心して検査・治療を受けることができる。 痛みや症状を伝えることができる。		痛みや症状を伝えることができる。 食事開始後の症状を伝えることができる。		退院後の注意点が理解できる。
検査	血液検査・レントゲン・心電図の検査を行います。		必要に応じて血液検査を行います。		
治療	内視鏡検査で出血の場所を探し、止血します。		内視鏡検査で止血されているか確認します。		
注射	看護師が点滴をします。		 食事が摂取できれば、点滴は終了です。		
観察	治療後に痛みや出血がないか確認します。 体温・脈拍・血圧を測定します。 便の色(黒くないか)を確認します。		体温・脈拍・血圧を測定します。 便の色(黒くないか)を確認します。		
内服	薬剤師が内服中の薬を全て確認します。 医師の指示があるまで、内服薬は中止です。		内視鏡の結果で内服開始になります。 		
食事	絶食水です。		内視鏡の結果で水分・食事が開始になります。		
行動	ベッド上安静 です。 排泄は、尿器またはポータブルトイレを使用してください。		医師の許可ができれば、歩行できます。 はじめて歩行する際には、看護師が付き添いますのでお知らせください。		制限はありません。 シャワー浴ができます。 
説明	○医師が治療についての説明をします。 ○看護師が入院や治療の説明をします。		痛みがある場合、便が黒い場合、 発熱や寒気がある場合は、 がまんせずにお知らせください。 		

消化管出血の予防

1. 食事

- ・**アルコール、たばこ、炭酸飲料、香辛料、冷たい物、揚げ物はひかえましょう**
- ・柔らかく調理されたもの、消化のよいものを摂取しましょう。
- ・腹八分目、1回に食べる量を少なくしましょう。

2. ストレス

リフレッシュを心がけてください。
睡眠を十分にとりましょう。

3. その他

重い物を持ち上げたり、排便時に息んだりすると、血液の流れが良くなり、出血の危険性が高くなります。



注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 承認月日

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました

署名：	続柄：
-----	-----